

食育に係る支援（瀬戸内町立古仁屋小学校）

令和4年11月4日 大島支庁

小学校等が行う児童への食育に係る支援として，市町村，漁協等，支庁が講師役となり，地域の水産業の概要等について学んでもらう機会を設けています。

今回は瀬戸内町立古仁屋小学校で実施しました。

役場による瀬戸内町の水産業の説明があった後，瀬戸内漁業集落が20kg台のキハダ解体を始めると児童からは歓声が上がリ，立ち上がって見ている児童もいました。

当日の給食には瀬戸内漁業集落が提供したシビを使用した「シビのゴマソースかけ」が提供されました。



キハダの解体



曳き縄漁で用いられる
疑似餌を持つ児童



児童代表からのお礼の言葉



給食で提供された
シビのゴマソースかけ